



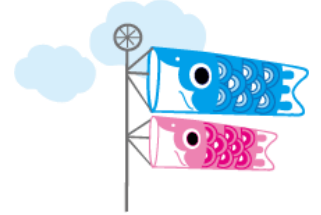
環境みらい

発行所

NPO法人環境みらい下関
〒751-0847
下関市古屋町一丁目18番1号
電話 (083) 252-7220
FAX (083) 252-7222

5月

十年ひと昔



「昔から十年ひと昔と言うナァ・・・」
私の小さい時、祖母の話しのあたまはよくこの言葉から始まっていた。つまり世の中の事や身の回りのことは、十年経つと驚くほど変わるということである。

人が生まれて十年すると小学校に通うようになり、それから十年すると結婚したり職についたりし、更に十年すると新しい世代が生まれるようになる。

「環境みらい下関」も今年で十年目を迎えている。設立総会は平成15年1月20日であるが設立に関わる準備は平成14年から始まっている。NPO法人として発足した当時は“公設民営”としてめずらしい存在であった。設立総会までに名称を公募し、その選定に多くの頭脳が結集され、ようやく“環境みらい下関”に決定した。当時の世相は環境問題が高揚し、特に地球温暖化への関心が高まっていた。その動向を見つめて下関のみらいをすばらしいものにしていこうという思いが充満していた。

さてそこで下関の環境をどのように展開していくかという具体像を描かなければならないとなると現存の環境の実態を把握する必要がある。これがなかなか難しい。

取り敢えずの想いで「ゴミ減量」「リサイクル」に関する講座、教室の開設を足がかりに一步踏み出した、そしてこれらを実践しながら「情報の収集」「調査研究」を進めて、足腰を固めていこうという発足であった。

それから十年を経たこん日から振り返ってみると「ゴミ減量」は一筋縄ではいかない、むしろ増えている気がする。「リサイクル」関係は活動に個人の具体験があるので関心があり実績が高まっている。

次に「情報の収集」と「調査研究」の進展はどうだろう。今の環境みらい下関の陣容では組織作りが難しい。これが進展していくとみらいが見えてくるであろう。

十年経って変わってもらいたいものが一つある。みらい館の再生工房の前に駐車場がある。ここは大型車と車椅子車のスペースになっているが、それがなんと高15cm位の縁石で仕切られているのを見て違和感を感じた。あにはからんや日数を経て縁石を見ると、車が乗り上げたタイヤの跡が黒々と残っていた。その後この縁石にトラ印が塗られたがそれでもタイヤ跡は絶えない。つまり運転手の死角になっている。そこで局長に提言した。

「あの縁石を取り除くと大型車の駐車が楽になり、更に車を玄関に横づけできるように改修すると雨降りでも見学者は傘をささずに入館でき、車椅子についても雨の心配がない。正に一石二鳥ですよ。」

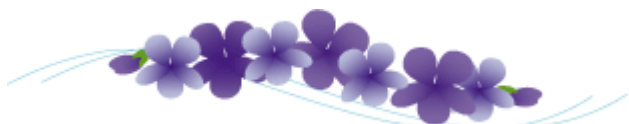
局長曰く

「公設でも二、三年使い勝手が悪ければ環境部に提言しますよ。」

十年経ってもこの縁石の姿は変わっていない。

「環境みらい下関」も足元に検討課題があるような気がする。

NPO 法人環境みらい下関
理事 山本隆彦





5月のリサイクル教室のご案内



曜日	日時	講座名 講師名	講座内容
火	15日 10～15時	組みひも 津森 美智子	古布及び毛糸などを利用して、帯締めや各種ヒモ類を作ります。 持参する物：参加料 400 円・弁当・裂き布・毛糸など 定員：4名
	8日・22日 10～12時	着付け 津森 美智子	持参する物：参加料 400 円・着物・帯・その他小物 定員：10名（2日間参加できる方限定）
	8日・22日 13～15時	和服のリサイクル 芳川 妙子	布のリフォーム・着物や帯で袋物やベストを作ります。 持参する物：参加料 400 円・ゆかた・着物・帯・裁縫道具 定員：10名（2日間参加できる方限定）
	8日 10～12時	廃食油で石けん作り 福井 和恵	持参する物：参加料 150 円・エプロン・牛乳パック ゴーグル・手袋・マスク・コーヒー等の空瓶 定員：20名
水	2日・16日 10～12時	布あそび 森田 芙路恵	持参する物：参加料 400 円・不用の布・裁縫道具 定員：15名
	16日 13～16時	古布でぞうり作り 佐藤 緑	持参する物：参加料 400 円・30cmものさし・はさみ 洗濯バサミ 2個 綿で縦布(幅 10cm、長さ 60cm)40本 (幅 9cm、長さ 75cm)1本 (幅 2cm、長さ 35cm)4本 (幅 6cm、長さ 45cm)1本 定員：10名 5月18日と2日間できる方限定。
木	17日・31日 10～14時	古布で小物 永岡 ハツエ	古布で「季節の小物」を作ります。 持参する物：参加料 400 円・裁縫道具・手芸用ボンド・軽食 定員：10名（2日間参加できる方限定）
	10日・24日 10～12時	パッチワーク 小笠原 典子	ミニタペストリー・バッグ・小物などを作ります。 持参する物：参加料 400 円・裁縫道具・材料のハギレ 定員：10名
	10日・24日 13～15時	毛糸で小物 内田 チズ子	最初はあまり毛糸でタワシを作ります。 持参する物：参加料 400 円・中細くらいの毛糸・カギ針 4～5号 定員：10名
	10日・24日 13～16時	表具 森 宏司	掛け軸や色紙掛けを作ります。 持参する物：参加料 400 円(材料代別) 定員：5名(2日間参加できる方限定)
金	18日 13～16時	古布でぞうり作り 佐藤 緑	16日の続きから編みます。 2日間参加できる方限定。
	25日 10～14時	エコクッキング 家根内 清美	場 所 山口合同ガス(株)体験ハウスひまわり館 下関市本町三丁目1番1号 持参する物：参加料 600 円・エプロン・三角巾・筆記用具 定員：20名 申込期限 5月18日(金)まで
	11日・25日 10～12時	裂き織り 小笠原 典子	木綿や絹の古着を裂いて、バッグ・インテリアグッズを作ります。 持参する物：参加料 600 円・木綿や絹の古着・ハサミ 定員：8名
土	12日・19日 10～12時	布のリフォーム 高田 和代	古い着物も蘇らせ、自分でリフォームした自分だけの一着。 持参する物：参加料 400 円・裁縫道具・解いた服や着物 定員 10名：
日	13日・27日 10～12時	ガラス工芸 木下 照親	ガラスに砂を吹き付け削り、オリジナル作品を作ります。 持参する物：参加料：1回 400 円・ガラス製のコップ・鉛筆 定員：10名
	6日・20日 10～12時	生ごみ堆肥&ベランダ 菜園 和田 猛則	生ごみ堆肥作りとベランダ菜園実習。 持参する物：参加料無料 定員：10名

教室の申込み方法

5月2日午前10時～電話受付を開始します

<申込みが少数の場合及び、講師の都合等により中止や延期になる場合がありますので、ご了承ください>

お知らせ

子供向け機関誌の発行について

当法人では、毎月機関誌を発行し、会員の皆さまをはじめ市内の多くの方々に見ていただくため各方面にお届けしております。

これまで、子供向けにも読みやすくわかりやすく、ためになる内容を提供できたらよいと考え続けてきました。そこで今般、環境問題への理解深め、実践を促すための、環境マンガを作成し盛り込んで行くことにしました。

今回の5月号を皮切りに、今後隔月に1回発行するように準備をしております。

子供の皆さんにわかりやすいものにしていき、より多くの皆さまから親しまれるものになりたいと思っておりますので、当法人のメンバーはもとより関係各位をはじめ、読者のみなさまからも、様々なご意見をいただき、それらを盛り込みながら作成して行く計画です。

ご意見・ご提案等ございましたら、お寄せ下されば幸いです。ぜひとも参考にさせていただきますので、協力のほどよろしくお願いいたします。

NPO法人環境みらい下関 理事長 坂本 紘二

5月のフリーマーケット

5月13日(日曜)

みらい館駐車場

体験コーナー

午前10時～正午まで



子供向けの「紙芝居」「絵本の読み聞かせ」
「風車作り」「ガリガリプロペラ作り」
「新聞紙でエコバッグ作り」などの体験ができます

★フリーマーケット出店のお申込み方法★

5月2日(木) 午前10時～

電話受付のみで開始します

※午前10時までは、アナウンスが流れ、電話が繋がらないようになっていきます

※受付開始時は繋がりにくい状態になります
予めご了承下さい

※配置図などはHPに掲載しています

※フリーマーケット出店者様の出店後の寄贈はお断りしております

責任を持ってお持ち帰り下さい

しものせき環境みらい館ご利用案内

- 開館時間 10:00～17:00まで
- 休館日 月曜日(祝日の場合は開館し翌日休館)
サンデンバス停「垢田」「稗田中央」より徒歩 約5分
電話 (083) 252-7220 FAX (083) 252-7222
<http://www.kankyo-mirai.jp> eco@kankyo-mirai.jp



しものせき環境みらい館 は、

「見て」「聞いて」「触れて」「楽しみながら」
リサイクルの体験・学習ができます。



寄贈品の受領についてのお願い



寄贈受領品目

食器・陶磁器、衣料品、書籍

現在、上記3品目をリユース品として寄贈いただき、それを望まれる方々に安価に提供し、限りある資源の節約に努めておりますが、最近リユースできない汚れもの等が多く見受けられるようになりました。

つきましては、大変恐縮ですがお持ち込みの品物を確認させていただき、リユースできない品物があった場合には、お受け取りできかねますので、予めご了承ください。

皆様の、ご理解ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

- ◎しばらくの間、廃油の引き取りは中止させていただきます
- ◎フリーマーケット出店者様の出店後の寄贈はお断りします
責任を持ってお持ち帰り下さい



図書室のご案内



環境みらい下関は、図書室が併設され、特に環境に関する専門書を集積した図書室を目指しています。また、地域の人々の交流ゾーンとして大いに役立てて下さい。

■利用時間・・・午前10時～午後5時まで

■貸出方法・・・1階の受付で手続きをして下さい。図書は1人10冊まで、期間は2週間です。

毎月**第3金曜日**は、下関 **ノーマイカーデー**

【滝部駅の利用促進にご協力下さい】



CO₂を削減して、地球を救おう！

公共交通機関、自転車、徒歩、相乗りで通勤しましょう

滝部駅利用してね～！

